

1 事象

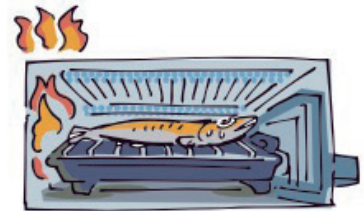
①炎が異常（赤い、不均一、すす発生）である



②調理油過熱防止装置（温度センサー）が上下する動きや鍋底への接触が悪い



③炎がつく



④ガスの臭いがする、燃焼中に臭いまたは音がある

⑤点火ボタン（つまみ）の動きが悪い



2 原因

事象① バーナー部の汚れによる目づまり。

事象② 温度センサーへの衝撃や、汚れ付着。

事象③ 使用の都度、調理物から出る脂分の焼き網や汁受けへの蓄積。

事象④ ガス配管の亀裂による破損。

事象⑤ ガスの器具栓の不具合、つまみ部分の変形破損。

3 メンテナンスしないとこうなる

事象①④ 不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の原因となる場合があります。

事象② 調理油の火災になることがあります。

事象③ グリル内の汁受け部や焼き網などに炎が付くことがあります（脂分は引火する場合があります）。

事象⑤ 点火不良やガス漏れ事故になることがあります。

4 対応

①③④⑤直ちに使用を中止し、住宅メーカーに修理を依頼してください。

②ご使用は避け、住宅メーカーに点検を依頼してください。

下記メンテナンススケジュールをご参考に、部品交換又は本体交換のご検討をお願いいたします。

5 メンテナンススケジュール(目安)

